



信夫山国道トピックス

平成15年7月14日

第 5 号

～福島西道路 その3～

前号に引き続き、福島西道路で現在発注されている泉道路改良工事の現場代理人さんへ、工事の進捗状況や、工事の内容について質問をしてみたいと思います。

泉道路改良工事



工 期
平成15年3月19日～平成16年2月13日

<プロフィール>

現場代理人 (株)日新土建工業所
三浦秀之

出身地 伊達郡月舘町

趣味 スポーツ(軟式野球とゴルフを少々)

弱 点 アナログ人間
(コンピュータ操作を勉強中です。)

誇りにしていること 健康な体で公共工事の現場を
受け持つ物を作ること。

無事故無災害で、工事を完了したいと思います。

現場をご覧に
なりたい方は、
出張所まで
ご連絡下さい。



工事状況



清水大橋側



泉高架橋側



Q1 泉道路改良工事は、どんな工事をするのですか？

三浦：本工事は、西道路を4車線に拡幅するため泉高架橋南側と清水大橋北側にコンクリートのL型擁壁を塚に施工する工事です。擁壁の高さは約2.7m～7.0mになります。



Q2 今まで一番印象に残っている仕事はどんなことですか？

三浦：福島西道路の桜内地下歩道の工事を平成8年に担当し、施工したことです。その頃現場周辺は、田んぼや畑などがあり小さい用水路が流れていて、規制など関係のない場所での工事でした。



Q3 この工事にかける思いをどうぞ

三浦：昔とは異なり、沿線は田畑から民家や店舗に替わって制約されることも多くなり、より良い施工をするため、安全第一はもちろんのこと、日々弛まぬ努力と創意工夫で誠実な施工を行います。信頼を得る最良の作品を創造し、将来思い出に残る工事にしていきたいと思っています。



Q4 公共事業に携わっていることをどう思いますか？

三浦：最近、公共事業費も年々と削減され工事量も減って、厳しい状況が続いていますが、1つの現場を責任者として任されることは、責任重大です。いろいろな苦勞などありますが、そうして施工した物が残るので工事が終わった後、世の中のために物を作る大変やりがいのある仕事だと思います。



Q5 地域の人たちへメッセージをどうぞ

三浦：沿線地域の方に、工事に関する作業内容や交通規制状況のチラシを作業・規制変更毎に回覧して、お互いのコミュニケーションを図りながら、安全に早期完成を目指し、良い工事だったなと思われるような仕事をしたいと思っていますので、よろしくお願いします。

